

T P P 交渉参加にかかる抗議声明

本日、野田総理大臣は「T P P 交渉参加に向けて関係国との協議に入る」との表明をした。しかし、T P P という国民の生活に広範かつ深刻な影響を及ぼす重大な課題について、与党や国民の多くの反対、我々の断固反対の声を無視し強引な決定をしたことは極めて遺憾であり、参加を断念しなかったことに強く抗議するものである。

J A 全青協では昨年 10 月に菅前総理大臣が T P P への参加検討を表明した直後から T P P への交渉参加反対を訴えており、デモや座り込み、トラクターによる抗議活動、そして国会議員や消費者をはじめとする多くの国民との対話を行ってきた。特に、東日本大震災発生以降は、震災からの復旧・復興と原発事故の早期終息を最優先するよう訴えてきたところである。10 月 25 日からは全国の盟友の真剣な想いと行動を結集し、国会前座り込みとトラクターによる抗議活動を行い、多くの国会議員、国民各層に理解を広げることができた。これからも我々は誇り高き青年の情熱をもって日本の食料・農業と地域社会を守るため、引き続き T P P への参加断固阻止に向けて全国盟友の総力を結集して行動していく決意である。

平成 23 年 11 月 11 日
全国農協青年組織協議会
会長 牟田 天平